

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【450】
2. 日時：令和5年4月5日 10時00分～12時10分
3. 場所：原子力規制庁 9D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

江崎企画調査官、千明主任安全審査官、津金主任安全審査官、
中村主任安全審査官、服部(正)主任安全審査官、
服部(靖)安全審査専門職、植木技術参与、三浦技術参与、山浦技術参与
技術基盤グループ 地震・津波研究部門
藤原技術研究調査官、堀野技術参与

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他2名

電源事業本部 耐震設計建築グループ マネージャー 他11名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 設備技術室 課長代理※

5. 要旨

- (1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書（安全対策工事に伴う掘削前の状態における耐震性についての計算書等）について、令和5年3月30日の提出資料に基づき説明があった。
- (2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。
【安全対策工事に伴う掘削前の状態における耐震性についての計算書】
 - 掘削後計算書に記載の耐震条件と掘削前の耐震条件の比較内容を詳細に説明すること。
- (3) 中国電力株式会社から、本日説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

なお、本ヒアリングについては、事業者から一部対面での開催の希望があった

ため、「まん延防止等重点措置の解除を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和4年3月23日 第73回原子力規制委員会 配布資料2）を踏まえ、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

なし